平成20年(2008年)岩手・宮城内陸地震に伴う対応状況

平成 20 年 6 月 15 日 <u>16 時 00 分</u>現在 総 務 部 総 合 防 災 室

平成 20 年 6 月 14 日 8 時 43 分に震度 6 強が発生したことに伴い、岩手県災害対策本部を 6 月 14 日 8 時 43 分に設置し対応しておりますが、 15 日 16 時 00 分現在の被害情報及び対応状況等についてお知らせします。

災害救助法の適用

一関市:平成20年6月14日(土)

北上市、奥州市、金ヶ崎町及び平泉町:平成20年6月14日(土)

1 住民等の被害

(1) **人的被害:**死亡2名、**負傷35名**

・奥州市 死亡 1名(胆沢ダム工事現場)

負傷32名(玉里保育所7名、バス転落8名、その他17名)

・一関市 死亡 1名(交通事故:地震に驚き飛び出し) 負傷 2名(土砂崩れ1名、倒壊家屋1名)

・藤沢町 負傷 1名(家を出た際に捻挫)

(2)物的被害

N TIX E		
市町	被害棟数	被害状況
奥州市	<u>2 7 棟</u>	住家半壊(1) 住家一部破損(26)
一関市	<u>6 棟</u>	住家一部破損(<u>5</u>)、非住家(1)
北上市	3 棟	住家一部破損(1) 非住家(2)
花巻市	3 棟	住家一部破損
金ヶ崎町	16棟	住家一部破損
平泉町	<u>5 棟</u>	<u>非住家</u>
合計	<u>60棟</u>	

2 施設関係の被害

(1) 医療機関等

18施設で壁に亀裂、配管水漏れなど軽微な被害あり。

(2) 社会福祉施設等

老人福祉施設: 2施設で軒下石膏ボード落下、外壁亀裂

障がい福祉施設: 6 施設で窓ガラス破損、天井一部落下、時計の破損など 児童福祉施設: 13 施設で窓ガラス破損、天井・壁に亀裂、タイルの剥がれ

(3)教育施設

被害のあった学校は次のとおり

【公立学校】

花巻市:小学校1校、高校1校

北上市:小学校6校、中学校5校、幼稚園1園、社会教育施設等5施設、

文化財 1 施設

奥州市:小学校19校、中学校11校、幼稚園5園、高校5校、社会教育施設等

35 施設、文化財等 5 施設

金ヶ崎町:小学校 3 校、中学校 1 校、幼稚園 3 園、社会教育施設等 2 施設、文

化財2施設

一関市:小学校 11 校、中学校 11 校、幼稚園 3 園、高校 2 校、社会教育施設等

8 施設

平泉町:中学校1校 遠野市:高校1校

1)避難所となっている学校は、一関市本寺小学校(避難者38名)

2)学校の休校の状況

<u>6月16日(月)休校</u> <u>奥州市:胆沢愛宕小学校、衣川小学校</u> 一関市:本寺小学校、本寺中学校

【私立学校】

専大北上高校、一関修紅高校、水沢第一高校、一関学院、岩手医大歯科衛生専門 学校、修紅短大付属幼稚園において、ガラス破損、校舎の壁にひびなどの被害。

(4) その他

いわてクリーンセンター

【焼却炉】機器冷却塔から水漏れ、ノズルが脱落し、コンプレッサー等の冷却機 能が保てない状況

【埋立処分場】固定工にひび割れ1箇所

【えさしクリーンパーク】食堂天井にひび割れ

産業技術短期大学校水沢校:体育館のトイレの壁と天井被害など

千厩高等技術専門学校:管理棟などの壁中心に損傷十数か所

県南広域振興局本局、北上総合支局、花巻総合支局において、亀裂、梁破損、 内壁剥離など

3 公共土木施設

道路 全面通行止め5路線8区間

片側交互通行3路線3区間

河川 衣川支川有浦沢川:土砂崩落により河川閉塞。市において対策を検討。

胆沢川:堤防天端にクラック有り。

磐井川:数箇所の大規模土砂崩落により河川閉塞

久保川:小規模な土砂崩落があり、堤防の一部にクラック発生。

ダム 石渕ダム:堤体天端に湾曲あり。左岸下流法面に崩壊あり。

周辺道路通行止め。

胆沢ダム:転流工土砂閉塞 土砂撤去済

都市公園 水沢公園:石塀崩落、石碑が倒れている状況

えさし藤原の郷: 亀裂等の被害あり

県営住宅 住宅本体の被害なし。微小ガス漏れ1件 措置済

|4 農林水産業施設|

農地・農業用施設 頭首工:一関市真打堰用トンネルが国道 342 号線の崩落で

通水不能

水路:一関市、奥州市、花巻市、北上市、金ヶ崎町地内の

13地区でパイプラインの空気弁破損など

ため池: 奥州市、金ヶ崎町の6箇所でクラック等発生

ダム: 奥州市の5箇所でクラック等発生 揚水機: 奥州市の1箇所で配管破損

農業施設 耕種園芸: 奥州市、北上市、西和賀町で種子センター油配管破損等

酪農:金ヶ崎町でサイロ倒壊など

林業施設 林道:シラキリ沢林道土砂崩れなど2箇所

治山施設:一関市厳美地区で国直轄地すべり防止工事磐井川地区で 被害がある模様

一関市厳美町で山腹崩壊 7 箇所

一関市萩荘地区で山腹崩壊4箇所

奥州市衣川区で山腹崩壊 7 箇所

県有施設 生物工学研究所、県緑化センター、林業技術センターで天井の破損、 蛍光灯の破損、焼却炉煙突倒壊など

5 ライフライン

水道関係 断水:1000戸 ∫ 奥州市衣川区北股簡易水道280戸

奥州市衣川区衣川簡易水道720戸

電力関係 東北電力: 奥州市で14戸が停電中

東北電力磐井川水力発電所で発電停止

電源開発:胆沢第一発電所が全停止中

JR 全線運転再開

6 企業

・奥州市、北上市、金ヶ崎市、一関市、平泉町の企業の状況

【人的被害】非難時に負傷者1名

【物的被害】21社程度の企業から被害報告あり。

奥州市(5社) 北上市(7社) 金ヶ崎町(2社) 一関市(6社) 平泉町(1社)

孤立者の救出状況

(1) 須川地区

100 名が全員秋田県境へ自主下山完了

(2) 真湯地区

自衛隊へりと防災へりで瑞泉閣へ移送 47名を移送完了

(3)健康の森

100 名全員移送完了

(4) 石渕ダム付近

バス20名 うち11名(怪我なし)は自衛隊へりで公民館へ収容 9名は自衛隊へりで水沢高校へ移送

(うち7名は胆沢病院へ搬送)

20名の移送完了

(5)市野々原公民館

3 0 名孤立

30名全員本寺小学校に移送完了

(6)祭畤大橋付近

4 0 名孤立

40名全員移送完了

(7) 石渕ダム付近

<u>放置車両22台確認</u> 県警において安否確認済

避難の状況

- (1)避難勧告による避難実施:9世帯31名(一関市厳美地区)
- (2) 自主避難実施: 3世帯10名(奥州市1世帯3名、一関市2世帯7名)

現在の対応

(1) ヘリコプターの運用

5 時に 2 機(青森ヘリ、東京ヘリ)飛行し、真湯地区の 2 名救出 5 時 20 分に横浜ヘリ 1 機が磐井川偵察飛行

自衛隊ヘリ1機が奥州市内偵察安否確認飛行

岩手県警へリと他県警へリの3機で奥州市、一関市を偵察安否確認飛行 岩手県防災へリが真湯地区を中心に偵察飛行、応急危険度判定士が搭乗 自衛隊へリ、海上保安部へリ、他県応援へリにより偵察安否確認飛行など

(2)地上部隊の運用

自衛隊 給水活動:給水車8両 20名 奥州市内

土砂の除去:20名 衣川

救助活動:避難所へ連絡調整機能を設置

警察 一関市の避難者捜索(10名の緊急援助隊と県警10名)

奥州市の避難者捜索(警視庁30名と13名の緊急援助隊)

被害状況の確認(交通機動隊トライアル隊と青森県警トライアル隊)

消 防 救助隊配置

【奥州市】秋田県3隊、東京都5隊、宮古1隊 【一関市】盛岡1隊、北上1隊、陸前高田1隊